

# 2019（令和1）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会  
あきつの園

## 1. 理念・方針

### （1）法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

### （2）中期目標

利用者の幅広いニーズ把握をし、家庭も含めた地域での総合支援計画を構築する。

一人暮らし、グループホームの方々への支援、送迎体制の確立等。

あきつの園の修繕計画を進める。

### （3）基本方針

①利用者、保護者に対しての姿勢、対応の重視、誠意を示し信頼関係の構築。

②働く事を通して、人との関わりを構築していきます。

③メリハリのある楽しい生活が送れるように支援します。

④人権を擁護し心の通った支援をします。

⑤個性・特性を大事に、良い面を認め受け止める支援をします。

⑥ゆとりと安らぎを基本としながらも潜在能力を引き上げ、現有能力を向上させます。

・利用者、保護者に対して、日頃からコミュニケーションを大切にし、連絡帳・電話・対面での話し合いを行う事で、意見をもらう機会が増え、より良い関係性が築けました。

・利用者と適切な距離感をとる、職員間で情報を共有しながらメリハリのある対応をしました。

・仲間と協力して作業するため、役割を明確にして環境に配慮しました。

・安定した作業の供給と工賃アップにつなげる事が出来ました。

## 2. 施設概要

（1）施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）

（2）利用定員 40名（利用者数：39名・令和2年3月31日在籍）

（3）開所年月 平成24年4月（平成30年10月1日全面改修）

- (4) 施設規模 敷地面積 685.07㎡  
延床面積 518.64㎡  
建物構造 鉄筋コンクリート造（地上2階地下0階建て）  
賃貸区分 （土地）市所有 （建物）法人所有

### 3. 職員構成

#### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	6名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名
支援員（非常勤職員）	7名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	15名

#### (2) 嘱託

医師（4回／年）	1名
看護師（4回／年）	0名
理学療法士（1回／2ヶ月）	1名
作業療法士（2回／月）	0名
リラクゼーション（1回／月）	0名
合 計	2名

### 4. 利用者状況（令和2年3月31日現在）

#### (1) 障害程度

	1度	2度	3度	4度	未定	合計
愛の手帳	3名	13名	13名	10名	0名	39名
身障手帳	4名（重複）					4名
精神保健手帳						0名

※身障手帳・精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成 (平均年齢 36.5歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	0名	10名	7名	10名	3名	0名	30名
女	0名	3名	2名	1名	3名	0名	9名
合計	0名	13名	9名	11名	6名	0名	39名

最低年齢 男…21歳 女…22歳 最高年齢 男…54歳 女…59歳

平均年齢 男…35.8歳 女…38.8歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	東久留米市	練馬区	足立区	入間市	清瀬市	所沢市	合計
27名	1名	1名	1名	2名	5名	2名	39名

(4) 障害支援区分

区分	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	4名	7名	10名	1名	1名	16名	39名

5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	1											1	2
退所者	1				1				2				4
月末数	42	41	41	41	41	40	40	40	40	38	38	39	481
延べ日数	924	902	902	943	943	880	920	880	920	874	798	897	10783
延べ人数	853	811	781	838	770	776	804	746	787	757	697	728	9348
出席率(定員)	96.9	92.2	88.8	91.1	83.7	88.2	87.4	84.8	85.5	82.3	83	79.1	86.9
出勤率(現員)	92.3	89.9	86.6	88.9	81.7	88.2	87.4	84.8	85.5	86.6	87.3	81.2	86.7

5. 日課

(1) 月～金曜日(あきつの園活動予定)

時間	内容
8:25~	登園・職員打ち合わせ
8:45~9:00	朝礼・ウォーキング or 体操
9:00~12:00	作業・ストレッチ(途中10分休憩)
12:00~13:00	昼食・昼休み・個別相談・連絡ノート記入
13:00~15:30	作業・ストレッチ・園内清掃(途中10分休憩)
15:25~	送迎
15:30~15:45	園内清掃
15:45~	終礼・退園・職員打ち合わせ・他

(2) 土曜日

8:25~	登園・職員打ち合わせ
8:40~11:15	朝礼・体操・作業・個別相談・連絡ノート記入
11:15~11:30	掃除
11:30~	昼食・送迎
12:00~	終礼・退園・職員打ち合わせ・他

※基本的に作業ですが、状況に応じてレクレーション行事を行います。

## 6. 重点目標

### (1) 健康・衛生

- ①規制されることの少ない基本的な生活（食事・衣料・医療など）が継続できるように、日常生活の改善を図ります。
- ②健康診断・予防接種を年に1回、体重・体脂肪測定等を毎月行い、利用者の健康状況を把握し、家庭やGHに配布する。医療機関への情報提供など早期対処を行い、通院、入院、その他のサービスの必要な方へは関係機関との調整を行い、日中活動が行えるようにします。
- ③朝の体操、ウォーキング、ストレッチを日替わりで実施し、身体を動かす機会を取り入れ、又、PT指導のもと個別に運動プログラムを毎日実施します。
- ④健康に関する個別のアドバイス（加齢に伴う生活習慣病予防）、感染症予防対策として徹底した手洗い、うがいと園内消毒を定期的に行い又、常時服薬している方の管理、保管、チェック表を徹底します。
- ⑤一般検診以外でも、家庭環境を考慮して歯石検診、眼科、耳鼻科等通院（実費）の足掛かりを作っていきます。
  - ・DVDを利用した朝のストレッチを導入しました。ウォーキングも週に1回のペースで実施しました。今後は、グループ毎に効果確認をしながら、内容をその都度変化させ、個々に合った取り組みを再検討していきます。
  - ・PTの訪問回数を増やし、日課のストレッチを再検討しながら進めました。必要に応じて保護者の方に同席してもらい、家庭での支援にも繋げました。
  - ・後期はウィルス対策として、例年以上に園内消毒の回数を増やし、手洗いうがいを徹底し、園内備品も早めに取り揃えて対応しました。
  - ・歯石除去や耳鼻科通院を、自己負担で実施し、家庭と連携して通院を進めました。

嘱託医相談	内科（むらせ医院奥平医師）	5/9・12/5
	理学療法（PT相談・指導）	5/21・7/16・8/20・9/17 11/19・1/21
健康診断	あきつの園（白十字病院健診車）	4/10
子宮がん検診	白十字病院	5/23・5/30
内科検診（健診結果）	あきつの園（白十字病院）	5/7
歯科検診（公費）	あきつの園（折笠歯科医他）	2/6
歯科検診（自費）	あきつの園（折笠歯科医他）	8/30
インフルエンザ予防接種	あきつの園（白十字病院）	11/18

体重・体脂肪測定	あきつの園	毎月第3水曜日
耳鼻科健診(自費)	しんあきつ耳鼻咽喉科	8/5・8/8

## (2) 家庭・地域生活

- ①将来、地域生活を円滑に過ごす為に社会資源を十分に活用し、情報提供を行い又、ヘルパーの活用、短期入所の利用を進めることで、自立に向けた支援をして、体調不良、欠席が続く方への家庭訪問と関係機関との調整で、施設に通い続けていけるように支援します。
- ②自身が興味関心を持っていることへアドバイスをし、生活に取り込み楽しく過ごせるようにします。
- ③仲間、職員、地域、社会との繋がりを感じ、生きる喜びを見出し、自分自身がどのような人生を送りたいかを考え、形にしていきます。
- ④貴重品等の管理の徹底を行います。
  - ・社会資源の情報提供及び、関係機関との会議の開催等、必要に応じて職員の同行支援も行いました。問題を早期解決し、適切な機関に繋げることで、出勤率の向上に努めました。
  - ・日中活動の難しい方や家庭の事情で退所する方もいたので、今後、施設単体ではなく法人全体で利用者が安定して通えるように、全体で再構築していく必要性があります。
  - ・地域の店舗を活用し、食事会やヘアカットを自費で開催しました。自立し日常生活（必要なものを必要に応じて買い物をする、より実用的に行う）に繋がられるよう、次年度も内容を検討しながら進めていきたいと思えます。

### 〈買い物・他 サービス実績〉

日時	参加人数	実施場所
6 / 6	10名	しまむら・ユニクロ
10 / 25	9名	ワークマン
12 / 17	9名	ダイソー・クリスマスプレゼント買い物
1 / 29	5名	散髪サービス

## (3) 作業・係活動

- ①作業の工程を見直し、利用者、職員がすべての作業に関われる様に進めていきます。
- ②目標を設定し、達成感や充実感、喜びが得られるように支援します。
- ③個々のニーズ、特性にあった多様な作業を提供し潜在能力、残存能力を引き出します。
- ④正確な作業をこなすことで、契約業者と信頼関係を構築し、安定した作業の依頼を受け、新規に作業の獲得を目指していきます。
- ⑤園内の係活動を生活にいかせるように、技術を身につけ責任を持ってきちんと実施できる様支援します。
  - ・利用者は適材適所に関わり、職員が全ての作業に関われるように標準化、効率化を求め取り組めたことが工賃アップと業者との信頼関係を築くことができました。
  - ・品質管理の面では、ダブルチェックをするものの不良品、チェックミスがあったので、一つひとつの作業の進め方をその都度修正し、統一したやり方を再検討しました。
  - ・個別に応じて、係活動を見直し、技術の獲得と向上に繋がりましたが、一部の係活動で偏りが

出る事がありました。日常生活でも生かせるようにしていきたいです。

- ・作業の状態を見ながら、日頃できない工程に挑戦する事で、潜在能力、残存能力を引き出す支援を行いました。

## 作業・就労活動

### ①事業所内活動

(単位：円)

作業名	受注・納品先	作業内容	稼働数	参加者	平成30年度収入	令和元年度収入
受注	鈴木紙工	ショッピングバック作成他	週5日	全員	1,238,427	1,313,455
清掃事業	東村山市・西武・武蔵野公園・佛眼寺・宝泉寺・他 全生園草むしり	ゴミ拾い・落ち葉掃き・トイレ掃除・ゴミ捨て他 全生園敷地内	月20回以上	数名	5,887,273	6,385,325
木工	国立博物館・正福寺地蔵堂・都庁・他	木工製品の作成・販売	週5日	数名	2,205,959	2,230,021
回収事業	三栄サービス	資源回収	週5日	数名	1,898,671	1,604,911
その他事業	市内・他	ポスティング・他	年数回	数名	226,145	164,719
拠点区分間	法人内	木工製品・他	不定期	数名	92,700	32,500
小計①					11,549,175	11,730,931

### パート・アルバイト

(単位：円)

	受入先	作業内容	稼働日	参加者	平成30年度収入	令和元年度収入
パート契約	白十字ホーム	施設内清掃	週3日	3名	2,290,706	1,909,309
パート契約	万寿園	施設内清掃	週3日	2名		
パート契約	(株)いなげや	青果・雑用	週5日	1名		
パート契約	セブンイレブン	陳列・掃除・他	週2日	1名		
小計②					2,290,706	1,909,309
合計①+②					13,839,881	13,640,240

### 工賃支払実績

(単位：円)

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	744,740	18,164	42,420	4,610	190,244
5月	814,830	20,371	47,630	4,900	196,449
6月	723,590	18,090	43,870	4,420	174,490
賞与	359,750	8,994	17,600	3,510	0
7月	683,070	17,976	41,250	3,650	188,826
8月	822,260	22,052	54,370	3,660	149,011
9月	790,420	20,801	50,520	3,490	140,336
10月	731,910	19,260	44,910	3,930	148,382
11月	799,790	21,047	49,410	4,740	142,056
12月	904,240	23,186	56,080	5,160	147,233
賞与	359,780	9,468	15,270	3,480	0

1月	649,910	17,566	38,580	4,080	151,046
2月	834,610	21,963	53,880	4,480	143,135
3月	594,882	16,078	37,590	3,990	138,101
合計	9,790,482	254,485	593,380	58,100	1,909,309
平均	815,874	21,207	42,384	4,150	159,109

※パート・アルバイトについては本人へ直接支給される。

#### 自主生産品販売活動状況

日	内 容	場 所	参加利用者数
4 / 2 9	緑の祭典	中央公園	2
5 / 2 6	ふるさとカーニバル	秋津神社	2
6 月	菖蒲まつり	北山公園	8
9 / 7	コロニー祭り	青葉コロニー	4
1 0 / 2 7	白十字フリーマーケット	白十字ホーム	2
1 1 / 3	地藏まつり	正副寺	3

#### (4) 就労支援

- ①現在パート勤務している方へのアフターケアを定期的に行います。
- ②就労意欲の向上および就労の促進を図り、自立を目的に就労および生活に係る支援をします。
- ③トラブル等へ即座に誠意を持って対応し、解決策を見だし、パート勤務が継続出来る様に進めていきます。
  - ・定期的な巡回を実施、トラブル等は迅速に対応し、保護者にも情報を提供、共有する事で問題が長引かないようにサポートしました。
  - ・次年度も継続して勤務できるようになりました。
  - ・新たな就労支援の開拓ができなかったので、希望者には次年度に検討していきたいです。

#### (5) 昼食

- ①幸せな気持ちで食事が出来る様、食事環境の整理等も行います。
- ②健康な毎日を送って楽しく働く為、栄養士による管理のもとバランスの取れた食事を提供します。季節にちなんだ料理や食材を使い、趣向を凝らしたメニューを提供していきます。
- ③利用者の健康状態に基づき、アレルギー体質の方へ可能な限り個別対応し、代替食、刻み食等を取り入れ、通常昼食に加え提供します。
- ④施設での昼食だけでなく、家庭での取り組みも併せて情報交換をし、食生活の改善に取り組みます。

1 / 30	34名	市内飲食店(自費開催)
--------	-----	-------------

- ・アレルギー、嗜好等に配慮し、可能な限り個別に対応した昼食提供を行いました。
- ・家庭にもアンケート調査を行い、業者との厨房会議で連携を図り、メニュー開発に生かしました。
- ・個別の対応に関しては、ある程度限界があるので再検討が必要です。

栄養基準量（荷重平均値）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミンmg		
						B1	B2	C
計画	679kcal	24.4g	96.2g	19.6g	97mg	0.36mg	0.32mg	30mg
実績	681kcal	24.9g	96.94g	19.63g	101.52mg	0.37mg	0.31mg	33.3mg

(6) 自治会活動

- ①話す（意思を伝える）・聞く（受け入れる）・考える（決める、方向性を出す）が利用者自身で行えるよう必要最小限のアドバイスを行い、主体的な活動となるよう支援します。
- ②テーマによって、全体会、グループ別と手段を分けて、朝礼、終礼を活用し実施します。
- ③「楽しみ・生きがい・実現する」
  - 仲間、職員、地域、社会とのつながりを感じ、生きる喜び、働く楽しみを見いだす。
  - 自分がどのような人生を送りたいかを考え、形にしていきます。
  - ・朝礼や終礼を活かし開催したが、利用者に分かりやすい情報提供サービスが出来ませんでした。日常生活に関する事や日中活動の問題点を洗い出しての話し合いやアドバイスに工夫が必要と感じました。
  - ・ヘルパーやGH、ショートステイ等を利用した方からの感想を述べてもらう中で、将来へのイメージが持てるような機会を提供しました。

(7) 行事

①クラブ活動（他の行事と調整して年に数回開催する）

種目	主な活動場所
DVD鑑賞・調理	園内で月に1回 土曜日開催
ボウリング・カラオケ会	ボウリング場・他 年に1回開催

②その他活動（他の行事と調整して年に数回開催する）

希望する方に、実費で日常生活品、衣類等の買い物サービス、創作活動を年数回程度提供していきます。

日常家庭では困難なことを施設で実現し、実生活や趣味に活かせるようにします。

③グループ外出

希望する方に、実費で開催します。

- ・ボウリング、カラオケ、食事は参加者も多く好評だったので次年度も継続します。
- ・ポップとの合同行事もお互いに刺激があり、利用者にとっても良い交流が持てました。
- ・行事全般に関しては「働いて得た工賃で楽しむ機会」を充実させる為に、今年度も内容を変えながら、保護者の方も参加してもらい行いました。
- ・ひなたの道B型と合同でサークル活動を行う事で、交流を図り、効率よく行事を実施する事が出来ました。

①クラブ・サークル活動等（他の行事と調整して開催）

DVD鑑賞	あきつの園内（土曜日開催）	5回
クレープ作り	あきつの園内（土曜日開催）	4回



フルーツポンチ作り	あきつの園内（土曜日開催）	1回
お汁粉作り	あきつの園内（土曜日開催）	1回
アロマバスソルト	9/19（ひなたの道B型合同行事）	15名
クリスマスツリー作り	11/29（ひなたの道B型合同行事）	12名
ボウリング・カラオケ大会	12/20（市内）	35名

## ② 年間行事

日付	内容	場所	目的	人数
4/2	入所式・歓迎会 お花見	あきつの園 全生園	入所利用者、職員の紹介	37名
6/20, 21	宿泊旅行	焼津方面	歴史文化にふれ、非日常の場面を楽しむ	31名
8/9	暑気払い	あきつの園	利用者・保護者・職員の親睦を深め 四季を楽しむ	31名 +保16名
12/7	あきつ祭	あきつの園	地域交流及び、保護者との交流会	33名 +保19名
11/3	大運動会 地蔵祭り	八坂小学校	法人全体行事、学齢部、関係機関、 他事業所、保護者との交流及び、運動	36名 +保24名
12/19	クリスマス会	あきつの園	日頃の労を労い、楽しむ	36名
1/19	成人を祝う会	中央公民館	法人全体行事、人生の節目として成人 を祝う及び、勤続を祝う	27名 +保24名
1/9	新年会	あきつの園	一年の始まりを祝う、新年の挨拶、抱負、 書初め、絵馬作成	37名
2/21	バスハイク	江の島方面・ いちご狩り等	保護者との懇親会も含む	27名 +保14名
3/13	納会	あきつの園	一年を振り返る	31名 +保17名

・施設際は、地域の参加、子供の利用も多く盛り上がった。

## ③グループ別外出

月日	場所	参加人数
10月 15日	高尾山登山	6名+㊦2名
8月 8日	ウルトラマンフェスティバル	5名+㊦2名
9月 24日	京王レールランド	3名+㊦2名
9月 20日	動物カフェ	4名+㊦2名
11月 8日	温泉	9名+㊦4名
11月 7日	ムーミンパーク	3名+㊦2名
9月 26日	三鷹の森（ジブリ）	4名+㊦2名

（保護者参加）御家族・寮関係者の方が参加いただける行事。

## 7. 防災訓練

①災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき、月1回の防災訓練を行う。

訓練項目	実施月
園内避難訓練（火災・地震）	年に12回
消防署立ち合い初期消火・避難訓練	年に1回
警察署による講話	年に1回
施設内災害教育	年に1回

②多機能事業所の特性を生かし、幼児室ポッポとの年数回の合同避難訓練の実施、避難場所に指定されている所へ移動訓練も行います。

③施設内での炊き出し訓練の実施。

④救急救命士による講習会・防災備蓄品の確保をします。

⑤非常用の薬、処方箋、緊急連絡等の準備と管理を行います。

- ・非常勤職員の元救急救命士による救命講習会をポッポ合同で実施しました。
- ・毎月の定期的な防災訓練も実施しましたが、消防署立ち合い初期消火・避難訓練が未実施でした。次年度開催します。
- ・地域の一時避難所へ実際に歩いて移動する訓練が必要と感じました。
- ・非常用の薬の管理及び、関連する書類の整理を行いました。

避難誘導訓練	あきつの園	毎年実施 10月9日-自衛消防訓練効果確認
消防用設備点検	(株)千代田防災	2回（10月・2月）

### 訓練実施日

4/23    5/15    6/5    7/11    8/1    9/12    10/9    11/15    12/4  
1/9    2/25    3/10

## 8. 地域との交流

①地域に開かれた施設として又、地域の皆様により福祉への関心を深めて頂けるように努めます。

②近隣の清掃作業「私達が暮らす街を綺麗に地域密着型のあきつの園」を目指します。

③市内小中学校との交流会、季節ごとの行事（学習発表会・敬老会等）を通じて地域住民との交流を深めつつ、施設行事への参加を呼び掛けます。

④ホームページ・フェイスブックを活用し、事業所の事だけでなく利用者についても可能な限り取り上げ、理解に結び付けていきます。

⑤地域の方々等に園内備品の貸し出し、地域活動のお手伝い、施設内の場を提供し、文化活動やサークル活動を園内活動に取り入れ交流を深め、より良い相互扶助の関係を築きます。

- ・地域のイベント、定期的な小中学生との施設内外の体験学習、地域に学ぶ会等に参加し、福祉への興味関心を深めてもらえました。
- ・施設内の行事、日中活動の様子「定期的にSNS等」を利用して発信する事で、園の活動をPRする機会が増えました。
- ・実際の作業との関りもあり、地域清掃があまり実施出来ませんでした。

## 9. 実習生の受け入れ（利用者・職員）

- ①地域の支援学校等より積極的に実習を受け入れ、将来、就労の場を提供します。
- ②在宅者等にも働きかけ、社会生活を送るための動機付けの機会を提供し、可能な限り施設利用を進めます。
- ③教員免許を取得される学生や社会福祉士を目指される学生、又、音楽療法を学んでいる方を積極的に取り入れます。
- ④ボランティア（民生委員、福祉協力委員、小中学生の方々）の積極的な受け入れを実施すると共に、中学校への学ぶ会の職員の派遣、小学生の体験授業の一環を担います。
  - ・福祉協力委員の方に施設祭のボランティアとして参加してもらい、園の活動を知ってもらう機会になりました。
  - ・支援学校の実習受け入れ、在宅者等にも働きかけて、新規に利用者2名の方が通所となりました。今後も理解、関心を持ってもらうと同時に、働く意欲のある方への施設利用に力を入れていきたいと思えます。
  - ・福祉を目指す職員の実習を受け入れ、ボランティア参加を促しました。

対 象	実習内容	期 間	人 数
支援学校生徒（2，3年生）	施設の日中活動体	10月、11月	4名
生徒2年生、保護者、先生	夏季進路見学会・進路先	7月23日	20名
支援学校生徒（夏季任意）	施設の日中活動体	8月	2名
大学生	介護体験	5日× 20名	20名
専門学校	保育実習	11日× 2回	2名
中学生（第二中学）	職場体験	2日	2名
東村山第6中学校（職員派）	地域に学ぶ会	1日	職員2名
秋津東小学校職場体験学習	職場体験	2日	5年生全員
市内外の方	施設見学・実習体験	本人に合わせ調整	1名

## 10. 保護者会、親の会との連携

### （1）保護者会・親の会

- ①支援の充実を図るため、家族、親の会の方との情報交換を密に行います。
- ②園の活動への理解を深めるため、月1回の全体保護者会と担当ごとに話し合いを行います。
- ③講座などを組み入れ保護者の方への情報提供や気分転換の場を提供します。
- ④家族で参加できる行事を行い、交流の場とします。
- ⑤あきつの園便りを月1回配布し、園の活動状況を把握していただきます。
  - ・行事や作業の参加を通じて交流が図れると共に、園での活動や様子を理解してもらうよう努めました。
  - ・毎月発行の園便りは、行事等の様子を伝えることができ好評でした。
  - ・全体会後の個別の担当と職員の話し合いを充実させていきたいです。

## 11. 職員研修

- ①一社会人としての知識・情報を得るため、他業種の研修や見学、交流などを行います。

②積極的に自己啓発し、支援に活かします。

③研修予定

\* ネット配信サービス利用

\* 法人内研修部会の定期的な開催（年2回）

\* 関係機関・民間企業主催の研修会への参加

\* 施設内研修報告会

\* 歯科研修・災害教育研修等

・ 多彩な研修への参加を促し、研修後の報告と周知をすることで、日々の支援の見直しと新たな支援法を話し合いました。

・ 施設内の研修の実施が上手くいかなかったので、時間帯を配慮しながら次年度開催したい。

・ 法人内の研修は年2回、研修部会を中心にを行い、支援の幅を広げました。

研修内容

研 修 名	実 施 日	主 催	場 所	参加者
第1回虐待防止・権利擁護	6月12日	東京都社会福祉協議会	飯田橋升本ビル8階	内田
福祉事業所のための研修体系 確立・推進研修	6月12日 ～13日	東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センタ ー研修室	東京都社会福祉保健医 療センター	鈴木
公園協会の管理作業における 安全管理説明会	6月28日	公益財団法人東京都公 園協会	東京都健康プラザハイ ジア	内田
2019年度東京都障害者虐 待防止・権利擁護 管理者コ ース	7月9日 ～11日	東京都福祉保健財団 人材養成部	ルミエール府中	徳田
腰痛予防対策講習会	7月19日	厚生労働省委託事業	TKP田町カンファレ ンスセンター	徳田
全国知的障害者関係施設長等 会議	7月22日 ～23日	公益財団法人日本知的 障害者福祉協会	パシフィコ横浜	徳田
2019年度東京都障害者虐 待防止・権利擁護 従事者コ ース	7月24日 7月30日 8月6日	東京都福祉保健財団 人材養成部	ビッグサイト・東京都 福祉保健財団多目的室	黒須
てんかん基礎講座	8月1日～ 2日	公益財団法人日本てん かん協会	ベルサール汐留	黒須
令和元年度東京都サービス管 理者更新研修	8月9日	公益財団法人総合健康 推進財団	東京都社会福祉保健医 療センター	徳田
施設長のための財務マネジメ ント初級課程	8月19日	東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センタ ー研修室	東京都社会福祉保健医 療センター	黒須
社会福祉法人会計セミナー 「基礎編」	8月26日	公益財団法人 公益法 人協会 セミナー	仏教伝道センタービル	徳田
全国共通・キャリアパス対応	8月27日	東京都社会福祉協議会	東京都社会福祉保健医	鈴木

生涯研修課程「中堅職員研修」	～28日	東京都福祉人材センター研修室	療センター	
社会福祉事業従事者人権研修「Ⅰ」	8月29日	東京都福祉保健局生活福祉部地域福祉課福祉人材担当	東京都社会福祉保健医療研修センター	黒須
全国共通・キャリアパス対応生涯研修課程「中堅職員研修」	9月3日～4日	東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室	東京都社会福祉保健医療センター	佐伯
福祉施設における危機管理の基本の基本	9月5日	東京都福祉施設士会	淑徳大学東京キャンパス4.5号館	徳田
スーパービジョン研修	9月5日～6日	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	大竹
全国共通・キャリアパス対応生涯研修課程「中堅職員研修」	9月12日～13日	東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室	日本社会事業大学文教キャンパス	橋本
社会福祉事業従事者人権研修「Ⅱ」	12月4日	東京都福祉保健局生活福祉部地域福祉課福祉人材担当	東京都社会福祉保健医療研修センター	徳田

## 12. 会議予定

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回/月	施設内活動全般 利用者状況・作業・行事等・事業計画全般
評価会議	1回/月	利用者の生産性・工賃等の見直し 個別支援計画について 別途年度末アセスメントのまとめ
生産活動会議	1回/月	健康・衛生・地域・家庭生活・就労等
ケース会議	1回/月	利用者一人一人の個別の会議・月に3名 現状把握・問題提起・保護者の意向等
厨房会議	1回/月	なごみの里・東京天竜との合同会議 利用者の嗜好や食事のあり方等全般
研修報告会	随 時	個別参加の研修報告 個々の研修報告、施設・利用者に反映
幼児室ポップ合同会議	随 時	事業経過報告・他
その他必要に応じて開催する		

## 13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

・それぞれに規定を置き、利用者の権利を守り、満足の上を図ります。

### (1) 苦情解決

①法人の「利用者からの苦情解決実施要綱」に基づき、利用者の満足感の上を図り、適切な

対応且つ、真摯に受け止め、密室化せず、円滑・円満な解決策を見だし、再発防止に努めます。

(2) 個人情報保護

①法人の「個人情報保護規定」に基づき、利用者から調査を行い、誓約書を頂き、個人情報に関する事は慎重に取り扱い、個人の権利利益を保護し、データの管理を適切且つ安全に行います。

(3) 権利擁護

①利用者の人権を守り、法人内研修部会も通し、自主性・主体性を尊重した支援を行います。

(4) セクシャルハラスメント防止

①施設職員を男女1名ずつ配置し、防止・対応にあたります。

- ・車両事故・・・1件（公用車ドア一部修理を行う、怪我等はなし）
- ・事故・怪我・・・数件（通院治療行う程度の怪我等はなし）
- ・誠実な対応を心掛けて、苦情の前に相談で解決しました。

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	徳田文雄施設長	042-392-4800
担当者	黒須彩子主任支援員	042-392-4800
第三者委員	江幡房枝（民生委員）	042-392-4800

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	徳田文雄施設長	042-392-4800
担当者（男性）	大竹正史支援員	042-392-4800
担当者（女性）	鈴木祥奈支援員	042-392-4800

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	黒須彩子主任支援員	042-392-4800
担当者	内田豪支援員	042-392-4800